

岳南会ニュース

第31号

発行
令和3年1月1日
長野県野沢北高等学校
岳南会
TEL 0267(62)0020
FAX 0267(63)5290
印刷 (株)佐久印刷所



「春の浅間」 荻原孝一（22回卒） 10号



岳南会会長
高見澤俊雄
(51回)

多様性に卓越性を

頌春
今年、母校創立百二十年、令和改元に突発しパンデミック化した「コロナ禍」は続くものの、一月早々、岳南会長等二役の更改が内定してお



学校長
山崎裕史

コロナと教育

謹賀新年
岳南会の皆様には、日頃より物心両面にわたり温かいご支援をいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

さて、来年度が創立百二十周年の節目の年を迎えます。十月の記念式典に向けて、準備を進めていただいているところですが、その一環として、県では設置していただけなかった講義室に、今年度、前倒しでエアコンを設置していただきました。岳南会の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

り、十月には、「創立百二十周年記念行事」を予定、令和三年の新春を寿ぎながら、会員諸氏の日頃の御支援と御協力に感謝申し上げます。さて、八年前、会長就任にあたり、喫緊の課題とした三点の対応状況について報告します。

(1) 少子化による県高校第二期再編は、旧第六通学区地域協議会（座長・柳田清一・佐久市長）の提案（「将来のトップクラスの進学希望に応えられる高校」）を受けての県教委再編整備計画案（「野沢北高と野沢南高を再編統合し、地域に根ざした未来のリーダー育成校」）が、昨年九月、県教委定例会で承認されました。

(2) 中高一貫教育導入は、県教委の第二期再編基本計画では、「新たな配置は屋代・諏訪清陵の成果を踏まえ検討」でしたが、実施方針では何の言及もなく脱落し、検討結果も示されないまま、当方の対応も休止中です。

当初、二百万円を割る苦境を脱すべく、三百万円を目標に協力依頼の結果、現在、四百万円前後の納入となり、会員諸兄弟の御厚志に感謝申し上げます。

これから、県高校第二期再編一次案の「佐久新校」（仮称）は、開校まで七年かかる見込みで、県教委・再編対象校・地域から成る「再編実施計画懇話会」が、学校像・教育目標・設置課程・学科・校舎・学級数・校名等を検討し、実施に移す予定で、岳南会も、既設の「再編検討委員会」で討議を重ね、提言してまいる所存です。この際、肝要なことは、ここに集う若人達の多様な個性が尊重され、それぞれの道にて卓越した世界を目指す意志を抱き精励することで、誰もが憧れる新校が創設されることを願っています。

末筆ながら、八年に亙る会長職への御協力に感謝申し上げます、退任のご挨拶と致します。

ます。

さて、今年度は、入学式は何とか実施できましたが、すぐに休校となり二か月ほど続きました。これによつて、文化祭は延期して一日のみ開催、修学旅行も中止、クラブ活動の大会も中止に追い込まれました。学習については、課題の郵送、オンラインでの課題動画の配信など、先生方の努力と生徒の取組でなんとか乗り越えることができました。

誰もが経験したことのないこの事態に際して、毎日学校に生徒の元気な声が響き、授業を受け元気にクラブ活動をし、学校行事に歓声をあげ、日常がどれほどかけがえのないものであることかを実感するとともに、当たり前前に思っていた日常がなくなつた時どうすればいいのかを考えさせられています。先の見えないことから、先を生きるべく生徒には、

改めて自ら課題を見つけ、その課題を解決していくために主体的に学ぶ必要性を感じています。

本校では今年度から五年間「未来の学校」構築事業「卓越した探究的な学びを推進する学校」として県から指定を受けました。現在、佐久の企業や大学、行政の協力を得てコンソーシアムの構築に取り組んでいます。

また、九月の定例教育委員会でも、野沢南高校と統合し佐久新校の設置が正式に決定し、「未来のリーダー育成校」として設置が今後進められます。

より探究的な学びが進み、生徒が社会で活躍できますよう、同窓生の皆様にもご協力をお願いできればと思います。

終わりに、会員の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りたくお願い申し上げます。

レミニセンス・バンパ

法政大学現代福祉学部
臨床心理学科

教授 望月 聡(86回)



平成二年三月に北高を卒業しました。三十年も経ってしまいました。現在は五クラス編成のようですが私たちの頃は七クラスあり(卒業生名簿で数えたら三〇五名卒業)、私は六組でした。当時はまだ理数科はありません。三年生ではクラスはそのまま、進路に応じて「類」に分けられ(今もそうなのでしょう)、私は理系のE類でした。班活(「班活」は県外の人にはまず通じません)は、(もう存在しません)映画班でした。担



望月 聡
30年前の私



任は国語の木内賢隆先生(三年間クラス替えがなかったのはこういうとき都合が良いです)、後に二六代校長となる渡辺史郎先生には英語を、三十代校長となる高見澤正彦先生には数学を教えていただきました。中間調査や期末考査の前には、クラスの皆とテストに出そうなどを教え合っていました。校内実力テストの得点上位者は掲出されることになっていたので、並み居るライバルたちに負けぬよう、自分の名前が載るよう、真剣勝負していました。

現在は、大学で学生たちに心理学を教え、また研究しています。心理学にも基礎から応用までさまざまな分野があります。私は「知覚・認知心理学」「精神生理学」といった基礎系の講義科目やゼミを担当しています。

心理学の専門知識・技能を活かし社会で活躍する「公認心理師」や「臨床心理士」の養成に携わっています。今年度は新型コロナウイルス対策で、大学の授業は春学期中ほぼオンライン、この秋学期から一部の科目は教室での対面授業になりました。研究のほうは、もともと高次脳機能障害や認知症の症状の研究を行っていましたが、ここ十年ほどは研究室のメンバーとともに、心理学的な実験やアンケート調査の結果に基づいて抑うつや不安などの心理的不適応が発生し持続してしまうメカニズムを研究しています。レ

ミニセンスと、覚えた直後よりも一定時間経ってからのほうがよく思い出される現象のことで、十代後半から二十代前半の記憶は特に思い出されやすく、そのことを「バンパ(隆起)」と表現します。五十歳が見えてきたこの頃になって、この

のレミニセンス・バンパ現象はよく実感できます。共通二次から大学入試センター試験となったのが平成二年度、私たちは第一回受験生でした。センター試験は令和二年度で終了し(最後のセンター試験も、監督者側ですが経験しました!)、令和三年度からは「大学入学共通テスト」になります。北高の受験生を、岳南会会員の皆様とともに応援したいと思えます。

今も私服ありなんでしょうか



今も私服ありなんでしょうか



6組



E類

卒業二十周年記念事業報告

あれから二十年。お元気ですか。

我々九六回卒業生にとって卒業二十周年の節目の年となりました。同年代の皆さんは仕事や家庭に忙しく過ごしていることと思います。また、この一年はかつて誰も経験したことのない大変な年となりました。そんな中でも同窓生の皆さんが健康でご活躍されていることを願ってやみません。

今回九六回卒業生を代表して岳南会報に寄稿させていただきますことになったわけですが、まずは有難い機会をいただきましたこと感謝申し上げます。当時の自分を思えばおこがましい限りです。

在学当時のことをあらためて思い返してみますと、当時一緒に北高で過ごした仲間たちのことをとても愛おしく思います。当時まったく付き合ひのなかった同窓生もいますが、そんなこと関係なく同じ時代に同じ空間を共有した仲間すべてが不思議と愛おしく感じるので。

在学当時はもちろん、現在に至るまで家族ぐるみで付き合える仲間たちがいることは私の人生の宝物です。そう思えるほど北高で過ごした何でもないような日常は今の私にとって輝かしいものです。



そんな思いもあり、代表幹事として卒業二十周年を記念した同窓会を令和二年一月四日ヴィーナスコート佐久平にて執り行わせていただきました。

知り合い伝いに同窓会の案内をしていったためすべての同窓生に連絡が行き渡らなかったかもしれない。不手際がございましたことこの場を借りてお詫び申し上げます。

そして、記念同窓会を盛り上げようと協力してくれた仲間たちには感謝の気持ちでいっぱいです。特に時間のない中計画段階から一緒に悩んでくれた佐々木（確水）愛歌さん本当にありがとう。

年明け早々の忙しい時期にも関わらず四十名ほどの同窓生と当時の担任の先生方四名にご参加いただきました。

我々は子育て世代で小さい子供がいて出席をためらう人も多いかと思いましたが、会場にキッズスペースを用意して子供の参加も大丈夫なようにしましたところ、多くの子供たちも参加してくれて大変にぎやかな席となりました。

残念ながら参加はできなかったけれど熱いメッセージを寄せてくれた同窓生も多くいましたので会場ですべて代読させていただきます。

また、先生方からお言葉を頂戴しましたが授業を受ける一生徒の気持ちの思い起こさせていただきました。

最初はクラスごととまとまってもらいましたが会が進むにつれて会場一体となりました。次なる卒業三十周年（あるいは二十五周年？）に向けて気持ちが高まったはず。

三十周年の折りには、より多くの同窓生の皆さんとお会いして在りし日を慈しみ、未来へ向かっていくエネルギーを交換し合いたいと切に願います。

(96回卒業生 依田昂憲)

卒業五十周年記念事業報告

コロナ禍のなか、

母校へ金一封寄贈

私達岳南66回は、今年度卒業五十周年を迎えました。三月に三十周年の時のクラス代表が集まっていただき周年行事を計画し、大同窓会を前回と同じ日輪祭の日に決め発送準備に取り組みました。しかし、コロナ禍の状況で計画が進むが五月の同会議では、前期高齢者や都会からの出席者のため困難と判断し十月に延期しました。世の中の雰囲気では十月でも同窓会は無理と判断し、卒業五十周年のケジメだけは実行しようとする活動に入りました。私達66回は、母校百周年の募金活動は51回生に続き二番目の多さであり、卒業三十周年も多大の協力者があったので



仲間を信じて趣意書と振込用紙を送った。募金内容は、昨年の台風一九号での岳南会館の雨漏りの修理代と教育環境整備費として同窓生に協力を求め、一ヶ月の期間で目標額は達成した。同窓生の皆さんにはこの場をお借りしてご協力に対して深くお礼を申し上げます。

計画した同窓会の内容の一部を紹介すると、カマキリ先生（藤森先生）をお迎えし北高吹奏楽班の演奏のタクトをお願いしようと連絡したところ奥さんから昨年亡くなったとお聞きしました。もし健康でいたら大変喜んで参加したろうとお聞きし実現できず残念でありました。また、私達が一年生の時SBCテレビで放映された「学校紹介」のビデオの上映もできなく幻のビデオになってしまいました。

十一月十三日に各クラス代表が母校を訪れ高見沢岳南会長、山崎学校長に目録を贈呈しました。岳南会長からは、岳南会員からの情熱を有難く頂戴します。学校長からは、生徒のために先輩からのエールを励みに頑張りますとのことでした。

私達は、コロナ禍の中でなんとか大同窓会を実行しようとしたが実現できなく残念でした。しかし、今後野沢北高校の未来を見ながら卒業五十五周年、六十年と楽しみにしながら大同窓会を目ざし記念事業を終了します。

(66回生事務局長 甘利義夫)

卒業四十年の近況 完全燃走



当地ならではの参加賞（アジの干物や巨峰等）、エイドサービス、規模の小さな大会では入賞も狙えるかも等々……と誘惑満載。そんなことも手伝って数年後はフルマラソン→一〇〇キロ→トレイルへとエスカレート。初一〇〇キロ完走後は自然に涙が涌いた。トレイルレースで登った御嶽山は変化に富んだ自然美と信仰の祈りが聞こえてくるようなこの世とは一線を画した雲上の世界に魅了された。

ただ当時は勉強との両立に悩み、一年程度で退部を申請。部活は終わった。今思えば不甲斐無く、ほろ苦い思い出となった。

四十代中頃はある意味病気。特に十月・十一月、毎週漁るようにはレースへ参加。ネットで距離を競うイベントや一人で箱根駅伝コースを走るイベントなど、興味を赴くまま手あたり次第、ある時ふと高校時代の部活のやり直しをしている？ と思った。今度は投げ出さず「完全燃走」（これは夜久弘さんの言葉）あるのみ。

ある日、佐久市のマラソン大会に出場すると、お世話になった原先生を発見。大会の役員でいらっしやった。凡そ三十年ぶりではあったが、ご挨拶とともに当時の失礼をお詫びした。心のシコリが少し小さくなった。

高橋健仁（76回）

四十を過ぎた頃、職場の上司より市民マラソン出場の打診があり、二つ返事で引き受けたのが事の始まり。殆ど運動とは縁の無かった生活から走る必要がある生活へ、そして走らずにはいられない日々への始まりだった。出勤時の駅までラン約一キロからスタートし、毎日コツコツ練習。徐々に距離・時間が伸び、未踏の距離を踏む快感を覚えてきた。

少し走れるようになって今度はレースの虫が疼く。タイム、順位、何キロまで行けるか、こ

北高時代、一時期陸上部に入り中距離をやった。先輩や同僚との練習は厳しくも充実した時間だった。ロードを走る開放感、雨の日は筋トレと校舎内ラン。顧問の原先生には厳しくも暖かくご指導頂いた。良い思い出だ。



役員選考委員会よりご報告

委員長 田原 実夫

三年前の八月の代議員会の席上にて、図らずも役員選考委員会委員長として任命を受け以来、新会長の選考を柱に委員会を重ねて参りました。会長の候補者として何名かの会員をご推薦頂きましたが、様々な事由によりなかなか良いご返事をいただけず、僅か五か月の期間では結果が生まれませんでした。そのため翌年の総会にて、高見澤会長の留任をお認め頂きました。高見澤会長からは、会長を留任させるなら、選考委員会もそのまま留任して欲しいとの発言が有り我々は心ならずも、その後二年間引き続きその役職に留まりました。新年度になり幾度かの委員会を重ねる中で、吉岡徹氏（57回）の名前が浮上して参りました。直接お会いしてお話を伺うと、岳南会に対する愛情と

返す中で、現状と合わない箇所が幾つか見つかかり、今後見直しが必要で有る事を老婆心ながらご提案を致しまして、選考委員会からのご報告といたします。尚、新役員は次の通りで有りませす。

- | | |
|-----|-------------|
| 会長 | 吉岡 徹 (57回) |
| 副会長 | 篠原 秀郷 (65回) |
| " | 田原 実夫 (60回) |
| " | 木内 美穂 (71回) |
| " | 井出 亜夫 (58回) |
| " | 山崎 裕史 (学校長) |
| 監事 | 篠澤 一平 (60回) |
| " | 木内 清 (61回) |
| " | 荻原 泰昭 (61回) |



令和2年総会報告

総会は、恒例の一月五日、佐久グランド・ホテルにて開催、冒頭挨拶は高見澤俊雄会長、続いて北澤潔校長の挨拶及び母校近況報告があり、共に、改元のもと、地球温暖化・グローバル化・情報激化及び少子高齢化等の時代の趨勢の中、特に、県教委の「高校第二期再編計画」に対し、〈中高一貫教育研究委〉の〈再編検討委員会〉への改組と委員補充が発表され、旧第六通学区等の各地域協議会の再編提言及び県教委の高校再編原案の発表待ちの状況が説明された。

〈議事〉では、議長に加藤勝登中込支部長（58回）及び小林忠三岸野支部長（60回）が就き、会務報告・決算報告及び監査報告・会務計画・会計予算が、順次、原案通り議決された。

また、監査委員の交替があり、ご苦労された白井正幸氏並びに仁科英太郎氏に代り、吉岡徹氏（57回・大沢）及び木内清氏（61回・岸野）が選任された。

〈協議〉では、(1)創立百二十周年記念事業につき、実行委員会（委員長は岳南会長）の結成及び令和三年実施を承認した。

また、(2)総会実施日の改定は、予定の会場確保ができず、一月五日実施に戻すこととした。

〈記念講演〉は、尹（平元）美亜「オフィス・ミア」代表（89回・白田）により、演題

寄付に感謝

次の方々よりご芳志を寄せていただきました。

66回生(昭和45年卒)より 母校へ120万円 岳南会へ91万円
75回生(昭和54年卒)より 母校へ 25万円
83回生(昭和62年卒)より 母校へ 10万円

大変ありがたく、感謝申し上げます。
生徒の活動に生かされるよう使わせていただきます。

「日韓友好への道」のもと、価値観異質理解・友好切望・個人参加・共感醸成等が語られ、好評であった。

続いて、母校吹奏楽班の華麗な演奏があり新春を楽しんだ。

〈新年会〉は、井出亜夫副会長挨拶、柳田清二佐久市長（85回）及び小泉俊博小諸市長（78回）による祝辞があり、田嶋史郎氏（49回・白田）が乾杯先唱し、百余名参加を得て交歓、中締めも井出亜夫副会長が行なった。

岳南会 令和3年総会のご案内

日時

2021年1月5日(火)

総会 ● 13:00～

(議事 会務・会計・創立120周年記念事業・高校再編等)

記念講演 ● 14:00～

演題「コロナ禍と日本経済の行方」

講師 原真人(76回卒)

朝日新聞東京本社編集局編集委員

場所

佐久グランドホテル 2F

佐久市中込 ☎ 0267-62-0031

連絡先

岳南会事務局(野沢北高校内)

☎ 0267-62-0020

(携帯電話は廃止しました)

母校創立120周年記念行事のご案内

母校野沢北高等学校は、明治34年(1901年)の開校以来、いよいよ星霜120年の節目を迎えることとなりました。つきましては、以下のとおり120周年記念行事を行いますので、多くの同窓生の皆様のご臨席を賜りますようお願い致します。

1 期日 2021年(令和3年)10月23日(土)

2 日程等

受付 12:00～

式典 13:00～14:30 野沢北高校大体育館

記念フォーラム 14:40～16:30 野沢北高校大体育館

祝賀会 17:00～19:00 佐久グランドホテル

3 参加申込み

『式典』『記念フォーラム』『祝賀会』別に出席・欠席を明らかにし、下記の要領で申し込んでください。

①岳南会支部会員

2021年(令和3年)7月末までに、各自、支部の役員にご連絡ください。

②その他の岳南会員

2021年(令和3年)7月末までに、必ずハガキで下記宛郵送してください。

岳南会事務局 〒385-0053 長野県佐久市野沢 449-2

4 その他

①記念フォーラムでは、現在、我が国の広い分野で活躍する岳南会出身の著名の皆様のご協力を得て、『風土・北高・未来』をテーマに存分に語っていただく予定です。

②記念行事の開催に係る時々の最新情報は、2021年(令和3年)1月以降随時、岳南会HPでもお知らせします。



岳南会再編検討委員会 活動経過報告

二〇二〇（令和二）年三月、長野県教育委員会は「高校改革」夢に挑戦する学び「再編整備計画（二次）」（案）（以下「再編整備計画」）を発表、その後二回に亘る再編該当地区の住民説明会を経て、九月十四日の県教育委員会定例会で正式の決定を見るに至りました。

佐久地区（旧第六通学区）の計画は以下のとおりです。

○小諸商業高校と小諸高校を再編統合する。
○野沢北高校と野沢南高校を再編統合する。

○定時制課程の配置（現在、小諸商業高校および野沢南高校に設置）は二〇二二年に示す。

そしてこのうち、野沢北・野沢南の統合新校については、次のような学校像を具体的に明記しています。

①卓越した探究的な学びの拠点とし、未来のリーダーを育成する。
②先進医療機関など地域の諸機関や大学とも連携し、生徒や地域の高度なニーズに応える。

「探究的な学び」とは、高校では二〇二二年から導入される新学習指導要領の理念的な表現であり、思考力・判断力・表現力を育む「主体的・対話的で深い学び」の謂いです。野沢北高校では既に二〇一七年より普通科における探究の学習を展開しており、さらに二〇一九年には県教委の「未来の学校構築事業」として、「卓越した探究的な学びを推進する高校」に指定され、今日に至っています。野沢北高校の「今」を起点に、統合新校の未来像を描く、それは必然的の一つの姿に収斂していくものと確信します。

さて、二〇二〇年は本委員会もまた大きく大きな障害に阻まれたが、冒頭の「再編整備計画」の発表以後、住民説明会（六月・七月）の開催や県教委高校教育課再編推進室との意見交換会（六月・八月）の開催と、細心の注意と的確な言語表現による主張が必要な諸会議が続きました。そうした機会を積極的に生かし、委員会の審議を重ね、八月二十九日の岳南会代議員会で次の四点を提案して承認をいただきました。

①新校は、二〇二〇年の伝統に培われた豊かな人間性の涵養と高い学力の伸長を是とする校風を生かし、「卓越した探究的な学び」を推進して、引き続き高い進路希望を持つ中学生の期待に応える教育活動を根幹に据える。
②新校は、「新しい校地、校舎」に創る。
③公立二校の併設型中高一貫教育の検証を県教委に求める。
④野沢南高校同窓会とは、再編・整備に向けて意思疎通を積極的

に図っていく。

いよいよここから、「次のステージ」が始まります。今後、同窓会の代表も加わった、県教委主催の「新校再編実施計画懇話会」が懸案を審議します。さまざまな分野で社会を牽引している同窓生の皆さんが、言葉と行動によって、未来の子どもたちの負担に応える一翼をしっかりと担っていただくことを切に期待してやみません。

今こそ、二〇二〇年の時が蓄積した、岳南会の叡智と力量を結集致しましょう。

岳南会再編検討委員会委員長
篠原 秀郷 65回

令和2年 会務報告(総会1月5日以降、事務局把握分)

- 1月 5日(土) 第1回役員会・第1回代議員会
令和2年岳南会総会 於佐久グランドホテル 参加者約150名
記念講演
伊 美亜氏(89回卒)映像制作「オフィス・ミア」代表
演題 「日韓友好への道」
- 1月17日(金) 岩村田支部総会開催 出席者12名 会長出席
- 2月 8日(土) 東支部総会開催 出席者15名 会長出席
- 2月29日(土) 第4回再編検討委員会(同窓会館)
- 3月 1日(日) 南牧支部総会開催 出席者10名 事務局出席
- 3月 3日(土) 野沢北高校卒業式 三役出席なし(会長祝辞プリント配布)
- 3月26日(木) 所有林譲渡手続き完了
- 3月30日(月) 第5回再編検討委員会(同窓会館)
- 4月 4日(土) 野沢北高校入学式 三役出席なし(会長祝辞プリント配布)
- 6月13日(土) 第6回再編検討委員会(同窓会館)
- 7月20日(月) 臨時役員会(同窓会館)
- 第7回再編検討委員会(同窓会館)
- 120周年記念事業実行総務委員会(同窓会館)
- 8月 4日(火) 役員改選選考委員会(同窓会館)
- 8月20日(木) 臨時役員会 (同窓会館)
- 8月21日(金) 役員改選選考委員会(同窓会館)
- 8月29日(土) 第2回代議員会(同窓会館)
- 9月11日(金) 第8回再編検討委員会(同窓会館)
- 9月19日(土) 120周年記念事業実行委員会(同窓会館)

- 10月17日(土) 120周年記念事業 式典部会・記念誌部会
- 11月13日(金) 臨時三役会・第9回再編検討委員会
- 11月20日(金) 会計監査
- 11月21日(土) 120周年記念事業 記念誌部会
- 11月28日(土) 野沢支部役員会開催 出席者18名 会長、事務局出席
- 12月 5日(土) 120周年記念事業実行委員会
- 12月10日(木) 臨時三役会

会務計画(今後の予定)

- 令和3年 岳南会総会(代議員会あり)
1月5日(火) 岳南会総会11時;代議員会 13時;総会
※講演会有・懇親会無 於;佐久グランドホテル
- 役員会 (年3回6月8月12月)
- 代議員会(年2回1月8月)
- 各支部総会(各支部ごとに計画)
- 再編検討委員会(適宜)
- 120周年記念事業実行委員会・各部会(適宜)
- 岳南会ニュース発行、協力金依頼(12月中旬)
- 「卒業周年記念同窓会」;30周年(87回卒) 50周年(67回卒)
- 創立120周年記念行事 令和3年10月23日(土)

令和2年度 岳南会 一般会計決算書

会計期間 令和元年11月16日～令和2年11月15日

収入総額 14,701,450円 支出総額 6,681,272円 差引残額 8,020,178円

【収入の部】

単位:円

項目	収入 済 額	備 考
入 会 金	1,230,000	6,000円×205人(令和2年4月入学生)
卒業生終身会費	1,005,000	5,000円×201人(令和2年3月卒業生)
総 会 会 費	546,000	6,000円×91人
事 務 費	300,000	岳南塾より事務職員人件費補助
岳南会館維持管理費	1,425,500	2,500円×205人(令和2年4月入学生)913,000円(66回卒業生)
進路指導支援費	512,500	2,500円×205人(令和2年4月入学生)
岳南会活動協力金	3,667,735	郵便局(1,650,525)・コンビニ(1,986,210)・現金(31,000)
繰 越 金	6,001,859	
雑 収 入	12,856	名簿代、利息 等
合 計	14,701,450	

令和2年11月20日
会計監査 篠澤 一平 ㊟
吉岡 徹 ㊟
木内 清 ㊟

【支出の部】

単位:円

項目	支出 済 額	備 考
会 報 発 行 費	1,979,660	会報印刷費、封筒印刷費、振込用紙印刷費、郵送料等
総 会 費	859,700	会場費、講師謝礼、懇親会費、総会案内用往復葉書等
役員会議費	136,036	三役会、代議員会、役選委員会、会計監査等
支部会議費	33,000	祝儀、旅費等
高校再編検討会議費	66,350	旅費等
慶 弔 費	249,485	餞別、香典、卒業証書用筒、新入生校章バッジ等
財産管理費	37,800	固定資産税、山林管理費等
クラブ等後援費	287,130	1,000円×205名、全国大会祝儀、世界大会祝儀・垂幕等
進路指導支援費	600,000	進路指導支援
岳南会館維持管理費	779,021	会館電気料、会館エアコン検査費、エアコン修理費等
事 務 費	739,760	事務職員人件費、事務用品、葉書、封筒、切手等
予 備 費	913,330	会館外壁防水工事費
合 計	6,681,272	

進路指導室から

岳南会の皆さまには、日頃から本校の進路指導に関し、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。今年も現在の進路状況についてご報告させていただきます。

令和二年度大学入試センター試験七科目型全国平均点は、英語、数学等の難化により文系五

四七点(得点率六〇・七%)、理系五五二点(同六一・三%)

で前年度からダウンしました。「ベネッセ・駿台データネット実行委員会予測」。全国平均点がダウンした中、本校文系生は六〇四点(得点率約六七%)、理系生は五七五点(同約六四%)となり、前年度以上に全国平均を上回る健闘を示すことができました。

▼卒業生の概況

令和元年度末における大学合格者数は掲載表の通りです。現役生の国公立大学合格者数は、八四名(うち進学者は七六名)でした。難関大学は東北大・大阪大各一名、医学科は一名現役合格という結果になっています。信州大学及び県内四つの公立大学に加え、埼玉・金沢・富山といった近隣の国公立大学進学が

比較的多かったことが特徴であったといえます。また、中・後期合格者一五名と「最後まで諦めない」姿勢も継続することができました。

私立大学進学者は七八名でした。卒業生全体に占める四年制大学進学者は七六・六%となり、ここ十年の中では最も高い割合となっております。最後のセンター試験とも相俟って現役、安

定志向の傾向が現れていると考察できます。それに応じて、浪人生は三三名と前年度より一一名の減となりましたが、新しい共通テストをはじめとする大学入試改革の中で、自己の進路希望を叶えるべく、捲土重来を期しています。

▼在校生の現況

現三学年には二〇三名が在籍しています。センター試験の後継として初めて実施される大学入学共通テストに挑みます。昨年度来の「共通テスト」に関する「英語外部試験」及び「国語・数学の記述式問題」導入の先送り、新型コロナウイルス感染拡大による、全国一斉休校措置と、翻弄されどおしの三年生ですが、九九%にあたる二〇一名が出願しました。ほとんどの生徒は安易な志望変更をせず、第一志望突破のために日々の授業に励んでいます。

▼進路実現のために

「主体的・対話的・深い学び」が、現在進行している入試改革のキーワードの一つです。岳南会員の皆さまにご協力をいただきながら実施する折々の進路行事は、今年、コロナ禍によって変更を余儀なくされている部分があります。しかし、北高生は逆境に屈することなく、主体的に自己の将来像を探究していくはず。今後とも岳南会員の皆さまによる後輩生徒へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

大学等合格状況

(2020.5.1 現在)

卒業生数	国公立大学	準大学	私立大学	外国大学等	大学計	公立短大	私立短大	短大計	各種/専修	総計	
201	現	84	0	339	0	423	1	3	4	5	436
	過	20	0	58	0	78	0	1	1	0	80
	計	104	0	397	0	501	1	4	5	516	

国立大学合格者数

大学名	現	過	計
北見工業	1		1
弘前	2		2
東北	1	2	3
山形	1		1
茨城	2		2
筑波	1		1
宇都宮	1	1	2
群馬	5		5
埼玉	6	1	7
千葉	2	1	3
茶の水女子	1		1
東京		1	1
東京学芸		1	1
東京農工	2		2
横浜国立	1		1
新潟	3	1	4
富山	6	2	8
金沢	5		5
福井	1	2	3
信州	13	4	17
(人文)	1		1
(教育)	3		3
(経法)	1		1
(理)	2		2
(医)	3	2	5
(工)	1	2	3
(農)			0
(繊維)	2		2
静岡	1		1
大阪	1		1
滋賀	1		1

公立大学/準大学合格者数

大学名	現	過	計
公立はこだて未来	1		1
秋田県立	1		1
山形県立米沢栄養	1		1
茨城県立医療	1		1
群馬県立女子	1		1
高崎経済	2	1	3
前橋工	3		3
横浜国立	2		2
富山県立	1		1
石川県立	1		1
福井県立		1	1
敦賀市立看護	1		1
都留文	3		3
山梨県立	1		1
長野県看護	1		1
長野県立	3		3
長野県立	1		1
公立諏訪東京理		2	2
愛知県立	2		2
滋賀県立	1		1

公立短大合格者数

大学名	現	過	計
川崎市看護短	1		1

私立大学合格者数

国際医療福祉	現	過	計
白鷺	3		3
群馬パース		1	1
群馬パース	6		6

高崎健康福祉

高崎健康福祉	現	過	計
共栄	6		6
城西	1		1
西武文理	1		1
獨協	5		5
日本工業	2		2
文教	8		8
神田外語	3		3
淑徳		1	1
秀明	1		1
千葉科学	3		3
千葉工業		1	1
東洋情報	1		1
青山学院	6		6
桜美林	8		8
大妻女子	1		1
学習院	1		1
北里	1	1	2
共立女子	5	2	7
杏林	2		2
慶応義塾	2	1	3
工学	2	1	3
国士	4		4
駒澤	5		5
駒沢女子	1		1
芝浦工業	4	1	5
実践女子			0
順天堂	2		2
女子美術	1		1
上智	1		1
成蹊	1		1
成城	3		3
専修	11	2	13
創価	1		1
大正	3		3
大東文化	2		2
拓殖	1		1
中央	9		9
津田塾	4		4
帝京	6		6
デジタルハリウッド		1	1
東海	15	3	18
東京医療学院		1	1
東京家政	2		2
東京経済	2	1	3
東京女子	2		2
東京都市	1		1
東京農業	3		3
東京福祉	1	1	2
東京理	4	3	7
東京薬	1	1	2
東京邦		1	1
東洋	26	6	32
二松学舎	2		2
日本体育	8	6	14
日本体	2		2
法政	9	2	11
武蔵	2		2
武蔵野	1		1
明	6		6

明治学

明治学	現	過	計
治	4	2	6
治	3		3
目白	1		1
ヤマザキ動物看護	1		1
立教	6	2	8
和光	1		1
早稲田	6	1	7
神奈川	6	2	8
神奈川工	2		2
鎌倉女子	1		1
関東学院	1	1	2
相模女子	1		1
フェリス	1		1
新潟医療福祉	4		4
金沢学院	1		1
金沢工	9	4	13
北陸	2		2
高岡法	1		1
山梨学院	1		1
佐久	4		4
長野保健医療	1		1
松本	3		3
静岡理工		1	1
常葉	1		1
愛知工		1	1
中京	8		8
東海学	1		1
名古屋外国語	2		2
名古屋学芸	6		6
南山	1		1
皇学		3	3
京都女子	1		1
京都産	1		1
京都精	2		2
京都先端	1		1
同志	3		3
佛大		2	2
武庫川	2		2
立命	12	1	13
龍谷	4		4
近畿	7		7
関西福祉	3		3
神戸女子	6		6
立命館アジア太平洋	2		2

私立短大合格者数

大学名	現	過	計
大妻女子短	1	1	2
清泉女学院短	1		1
上田女子短	1		1

専修各種学校合格者数

学科系統	現	過	計
医療	1		1
その他	4		4

就職・家

就職・家	現	過	計
民間企業	1		1
団体職員	1		1
自営	1		1

進路指導係 阿藤 正彦

令和2年度 生徒会行事

3月 新年度準備 ZOOM会議ほか

コロナウイルス感染拡大に伴い、3月から休校が続きました。学校に集まって活動ができない中、生徒たちは臨機応変に対処し、諸行事を乗り切りました。

ZOOMを活用し会議を行い、リモート中心の行事に切り替えました。先行きが見えず、多くの不安や課題に直面するなかで、生徒間で連携しながら一つひとつを着実に進めていく生徒会役員を頼もしく感じました。



4月 対面式・新入生オリエンテーション・班活説明会

例年になく、各HR教室にてリモートで行いました。新入生たちは、教室のスクリーンをじっと見つめておりました。映像は生徒会役員が編集し、ユーモアあふれるものでした。

班活動には、90%以上の生徒が加入しております。



6月 生徒総会

全校での集会を避け、各HR教室にて実施。Googleドライブなどを活用し、意見集約・質疑応答を行いました。

全校生徒の協力のもと、スムーズに行進することができました。



9月 日輪祭・体育祭

「3密を避ける」という前提条件がある中で、生徒たちが主体的に考え、日輪祭を成功させました。



事務局だより

今年度はコロナ禍のため例年通りの行事や大会が実施できず、全校が一堂に会したことがありません。しかし同窓会で整備していただいたWiFi環境を使い、リモートで集会を行えています。心から感謝申し上げます。

ところで、来年度は創立から百二十周年となるわけですが、全員への一斉寄付のお願いはいたしません。なぜならありがたいことに、各学年でそれぞれの節目に自主的に寄付をしてくださる文化が根付いているからです。このことを誇りに思い、会員の皆様の期待に応えるべく努力して参ります。

編集後記

今年度母校に赴任し、本誌を担当することになりました。慣れな上、コロナ禍ゆえ様々な行事が軒並み中止される中、いろいろな方に無理を言いつて寄稿を寄せていただきました。快く文章を寄せてくださった皆様に深く感謝申し上げます。また、それぞれの分野で活躍される同窓生の皆様がこの未曾有の事態を無事に乗り越えられますことを祈つてやみません。良いお年を。

君子終息祈願

